

# 地域防災力を高めるために



北区の各地域では、災害などが起こった時の備えとして地域の各団体が協力して防災訓練などを行い防災力の向上につとめています。

北区の消防団も地域の安全を守る活動をしている団体の一つ。

「消防団ってなに?」「消防団って火事の際に活動しているんだよね」、名称を初めて聞く方や、聞いたことがあっても詳しい活動内容を知らないという方も多いかもれません。

今回は消防団の活動を紹介します。

①北消防団消防総合訓練大会 ②新琴似一番通東町内会自主防災訓練 ③北区防災リーダー研修

## 消防団の活動の一部を紹介します



実践的な消火・救護訓練

実践的な消火・救護訓練  
 消防団は、火災が発生した際に出勤し、消防士と共に消火活動などを行うほか、大雨や洪水などの恐れがあるときは地域の警戒パトロールや、周辺の住宅地に被害が及ばないよう水防活動を行っています。

また、住宅防火訪問や街頭啓発を行い、火災のないまちづくりに貢献しています。

日々の訓練で技術の向上を図ります  
 毎年行われる「北消防団消防総合訓練大会」では、日頃の訓練の成果を各分団が競い合います。消防団員の多くは特別な技能や資格を持たない方々で、大学生や子育てが一段落した主婦の方などさまざまです。消防団に入団して初めて手に取る資機材もあり最初は戸惑いもありますが、団員たちは訓練を重ねて技術の向上や連携の強化につとめています。



防火啓発活動の様子

地域を見守ります  
 単身高齢者などの自宅を訪問する住宅防火訪問や街頭啓発などを行い、地域の防火意識の向上を図っています。

知っていますか?

### 消防団のこと

札幌の消防団は「自分たちのまちは自分たちで守る」の精神で、自営業や会社員の方などが、地域の安全と安心を守るために活動しています。

北区で活動する北消防団（金森睦忠団長）は、11の分団からなり、現在278人の方々が所属しています。

消防団は、火災が発生した際に出勤し、消防士と共に消火活動などを行うほか、大雨や洪水などの恐れがあるときは地域の警戒パトロールや、周辺の住宅地に被害が及ばないよう水防活動を行っています。

また、住宅防火訪問や街頭啓発を行い、火災のないまちづくりに貢献しています。

また、住宅防火訪問や街頭啓発を行い、火災のないまちづくりに貢献しています。



北区防災訓練での AED（自動体外式除細動器）体験指導

ています。町内会などが主催する各種防災訓練に参加し助言や指導も行っていきます。

